答え 12月16日 今日は何の日クイズ



赤い字が答えです

電話創業の日にちなんで「なつかし電話クイズ」

【第1問】1876年に電話を発明した人はだれでしょう？

① エジソン　② ベル　③ ノーベル

アメリカのグラハム・ベルです。それからわずか14年後の明治23年、日本でも東京と横浜のあいだで電話の仕事が始まりました。

【第2問】電話で言う「もしもし」。もとは何という言葉でしょう？

① 申し（もうし）申し　② もう一度　③ もしかして

「申します、申します」が短くなったものといわれます。電話が始まったころは「おいおい」と呼びかける人もいたそうです。

【第3問】昔の黄色い公衆電話。10円玉と、ほかに何の硬貨が使えたでしょう？

① 1円玉　② 50円玉　③ 100円玉

黄色い公衆電話は100円玉も使えました。ただし、おつりは出ません。長電話のときは、10円玉を山のように積んでかけたものですね。

【第4問】救急車を呼ぶときの電話番号はどれでしょう？

① 110番　② 117番　③ 119番

119番は火事と救急、110番は警察です。あわてると番号が出てこないこともあるので、電話のそばに書いておくと安心です。

【第5問】昔、電話をかけると相手につないでくれた人を何と呼んだでしょう？

① 交換手　② 車掌　③ 番頭

昔の電話は、交換手さんに「〇〇番をお願いします」と頼んでつないでもらいました。女性のあこがれの仕事の一つでした。

【第6問】「117番」に電話をかけると、何が分かるでしょう？

① 天気予報　② 時刻　③ 電話番号の案内

117番は時報。「ピッ、ピッ、ピッ、ポーン」で、正しい時刻を教えてくれます。天気予報は177番、番号案内は104番です。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます